

内容別 (論文)

No.	執筆者	表題	時代	刊行年月日
1	小林 茂	「江口之里文書」について	近世	1980/3/31
2	服部 敬	大阪兵部省辛未徴兵の一考察	近代	1980/12/1
2	福山 昭	近世後期の水論	近世	1980/12/1
2	宮本 又次	道修町と道修谷	近世	1980/12/1
2	武知 京三	大阪・和歌山間の鉄道建設について	近代	1980/12/1
3	直木 孝次郎	難波における仏教の普及について	古代	1981/3/31
3	上田 宏範	大阪の古墳	近代	1981/3/31
3	前田 豊邦	淀川氾濫原における先史時代の遺跡	考古	1981/3/31
4	作道 洋太郎	懷徳堂の経済思想－草間直方『三貨図彙』について	近世	1981/9/25
4	福山 昭	河村瑞賢と大坂	近世	1981/9/25
5	山中 永之佑	明治九年摂津国西成・東成両郡における「民法ニ関スル現行慣例」調査報告と民事慣例類集	近代	1982/9/25
6	芝村 篤樹	戦後形成期の大阪府公害行政について	近代	1982/3/31
6	三浦 圭一	羽柴秀吉の紀州攻撃と大坂	近世	1982/3/31
6	中村 博司	笹塔婆納蔵－石五輪塔を出土した住之江区浜口の一遺跡について	考古	1982/3/31
7	武知 京三	西成鉄道の成立と展開－日本鉄道史の一断面	近代	1982/9/30
7	内田 九州男	大坂三郷の成立－市街地の形成を中心として－	近世	1982/9/30
7	小田 康德	大阪三郷の廃止と四大組の設置日について	近代	1982/9/30
7	竹村 保治	私のくらした市役所－戦後大阪市政の一側面－	近代	1982/9/30
7	村田 隆志	杭全神社田村祭と七名	近代	1982/9/30
8	小田 康德	大阪陸軍所の創設とその展開	近代	1983/3/1
8	小山 仁示	大阪空襲の体験画	近代	1983/3/1
8	三輪 泰史	大恐慌期における労働争議の一断面－「鐘紡争議団女子分宿所ニュース」の紹介をかねて－	近代	1983/3/1
9	岡本 良一	加賀藩の大坂夏の陣首取状について	近世	1983/3/31
9	矢内 昭	大坂三郷の形成過程	近世	1983/3/31
9	木原 克司	豊臣・徳川両氏の大坂城検出遺構とそれをめぐる若干の考察	考古	1983/3/31
9	渡邊 忠司	近世における大坂大工組について－「大工組」変遷の概観と捨番組組頭古橋家文書の紹介とともに－	近世	1983/3/31
10	前田 豊邦	大阪湾における弥生時代の漁撈活動について	考古	1983/10/1
10	永島 暉臣慎	最近三年間の大阪市文化財協会による発掘調査の成果	考古	1983/10/1
11	内田 勝敏	戦後大阪経済の混乱と復興のいとぐち	近代	1984/2/1
11	橋本 徹・伊藤 忠通	シャウプ税制の大阪市税への影響	近代	1984/2/1
11	小山 仁示	大阪空襲の体験画（続）	近代	1984/2/1
12	森 修	近松作『佐々木大鑑』の意義－竹本座創立当時の義太夫浄瑠璃の問題－	近世	1984/3/31
12	牧 英正	浪速の芝居銀主の動き－元伏見坂町伏見屋善兵衛文書－	近世	1984/3/31
12	肥田 皓三	上方落語の三百年	近世	1984/3/31
12	上井 久義	住吉大社と一、二の民俗	近世	1984/3/31
13	今谷 明	戦国期の摂津關郡について	中世	1984/10/1
13	宮本 又次	住友家の年中行事の一端－住友家法の成立に至る－	近世	1984/10/1
14	渡邊 忠司	近世前期村落の階層構成と耕地移動－河内国丹北郡六反村の場合	近世	1985/1/1
14	堀田 暁生	明治初年大阪居留シュミット・スパン商会をめぐる諸事件について	近代	1985/1/1
15	宮本 又次	明治初頭における住友家の改革経過－住友家法の制定に至るまで－	近代	1985/3/31
15	藤野 明	ふたつの学び舎－浪華の適塾と京の究理堂家塾－	近世	1985/3/31
15	原田 敬一	戦後大阪市政と大気汚染問題	近代	1985/3/31
15	松尾 信裕	長原遺跡における縄文時代晩期最終末の様相	考古	1985/3/31
16	栄原 永遠男	難波之時御願大般若経について	古代	1985/9/1
16	中部 よし子	近世初期の幕府の大坂役職新考	近世	1985/9/1
16	鈴木 秀典	豊臣時代大坂城本丸の調査	考古	1985/9/1
16	石原 佳子	大阪の国防婦人会－大阪婦人会館史料の紹介をかねて－	近代	1985/9/1
17	宮本 憲一	「関一日記」をめぐって	近代	1986/1/1
17	堀田 暁生	川口居留地の分画	近代	1986/1/1
17	白木 小三郎	大坂の家作に対する「御触」と「口達」	近世	1986/1/1
18	中岡 哲郎	日本における工業化思想の形成と五代友厚	近代	1986/3/31
18	藤野 明	野に下った五代友厚－造幣寮と金銀分析所をめぐって	近代	1986/3/31
18	毛利 敏彦	私立大阪商業講習所の誕生と五代友厚	近代	1986/3/31
18	藤野 明	織田作之助「友厚覚書」	近代	1986/3/31
18	宮本 憲一	関一と大阪商業大学の創設	近代	1986/3/31
18	宮野 雄一	関一と住宅政策－第一次大戦後日本住宅政策の形成過程－	近代	1986/3/31
19	北崎 豊二	近畿自由党の成立と明治一四年九月の戒座大演説会	近代	1986/9/1
19	江谷 寛	淀川川底に眠る寺院跡	考古	1986/9/1
20	永島 福太郎	難波渡辺惣官と渡辺津	中世	1987/1/1
20	家近 良樹	維新政府成立後の政治状況について－大坂遷都問題を軸として－	近代	1987/1/1
20	森田 康夫	セッルメントの北市民館と志賀支那人の協同組合主義について	近代	1987/1/1
21	乾 宏巳	大塩の乱と大坂市中	近世	1987/3/31
21	相蘇 一弘	大塩の乱の当初計画について－大塩はなぜ自決しなかったか－	近世	1987/3/31
21	植木 久	四天王寺伽藍についての若干の考察－四天王寺旧境内における最近の発掘調査から－	考古	1987/3/31
22	渡邊 忠司	近世前期村落における年貢負担構造の編成（上）－摂津西成郡十八条村の場合－	近世	1987/9/30
22	達脇 明子	戦災仮埋葬遺体の処理について	近代	1987/9/30
22	鴻池 義一	大坂の開帳	近世	1987/9/30
22	渡邊 忠司・田中 豊・野高 宏之	中島大水道の開鑿と二、三の事実関係について－開鑿関係史料の紹介をかねて－	近世	1987/9/30
23	原 剛	大阪外国語大学石浜文庫所蔵『出定後語』雕題考	近代	1987/12/1
23	渡邊 忠司	近世前期村落における年貢負担構造の編成（下）－摂津西成郡十八条村の場合－	近世	1987/12/1

内容別 (論文)

No.	執筆者	表題	時代	刊行年月日
23	野高 宏之	近世における大和川・石川流域の竹筏仲間－葛井家文書の紹介をかねて－	近世	1987/12/1
24	白木 小三郎	平野郷	近世	1988/3/30
24	フォス美弥子 訳	エッセル青年の大阪便り－明治初期のオランダ人の書翰から－	近代	1988/3/30
24	佐々木 和子	住友金属桜島工場への爆撃について	近代	1988/3/30
24	堀田 暁生	明治初年の雑居地住人	近代	1988/3/30
24	北神 正	戦後復興期の大阪市政－清掃・民生行政その他思い出すことなど－	近代	1988/3/30
25	森 泰博	府内藩大坂蔵屋敷の業務	近世	1988/10/30
25	伊勢戸 佐一郎・谷 直樹	佐賀藩大坂蔵屋敷の建築と年中行事	近世	1988/10/30
25	平川 新	国訴研究史と肥料訴願	近世	1988/10/30
26	天川 康	金融恐慌と大阪経済	近代	1989/2/28
26	芝村 篤樹	大阪市会の会派別構成－関市政の社会的・政治的基盤について－	近代	1989/2/28
26	石月 静恵	矯風会大阪支部の活動－廃娼運動を中心に－	近代	1989/2/28
26	馬場 義弘	明治初期大阪府の職制分課と人事	近代	1989/2/28
27	内田 九州男	近世初頭大坂三郷の地子について	近世	1989/3/31
27	天川 康	昭和恐慌と大阪経済	近代	1989/3/31
27	佐々木 和子	大阪陸軍造兵廠への爆撃について	近代	1989/3/31
27	小川 功	日本生命本店の軌跡と懷徳堂・適塾など	近代	1989/3/31
27	村田 路人	近世大阪災害年表	近世	1989/3/31
28	渡邊 忠司	近世畿内農村の「牛組」について－摂津西成郡十八条村の事例を通して－	近世	1989/11/30
28	河音 能平	十六・七世紀四天王寺舞楽の絵画史料－施福寺参詣曼荼羅三点－	中世	1989/11/30
28	中村 博司	東住吉区住道矢田の寺院址	考古	1989/11/30
28	前田 豊邦	古代の猪甘津について	古代	1989/11/30
29	棚橋 利光	物部氏旧領と四天王寺	古代	1990/5/31
29	寺田 友子	明治時代の大阪市役所内部機構の変遷－内部機構を規律する規程から見て－	近代	1990/5/31
30	森岡 秀人	大阪市域遺跡出土鏡の伝来をめぐる問題の二、三	近代	1990/8/31
30	積山 洋	古墳時代中期の大型倉庫群－難波のクラと紀伊のクラをめぐる一試論	考古	1990/8/31
31	小林 茂	屎尿問題の民俗覚書	近世	1991/12/28
31	寺内 信	大阪における近代長屋の変遷について	近代	1991/12/28
31	高島 幸次	大阪天満宮の創祀伝承－天神信仰と「松」－	中世	1991/12/28
31	田中 清美	桑津遺跡出土の菱形透かしのみられる須江器について	考古	1991/12/28
32	水田 紀久	木村蒹葭堂に贈る葛子琴の長律一首	近世	1991/6/30
32	籠谷 次郎	現大阪市域における青年団体の組織化過程	近代	1991/6/30
32	坂本 宗子	近世における大坂出版業の動向－その営業地の分布状況について－	近世	1991/6/30
32	菅谷 文則	松浦武二郎資料にみる四天王寺付近出土の「無文銀銭」	考古	1991/6/30
32	原 雅子	藤原定家真筆『基俊集』断簡－大坂天満宮御文庫蔵「定家卿色紙」	近世	1991/6/30
33	日下 雅義	大阪平野の汀線をめぐって	古代	1991/8/30
33	山中 浩之	尊性堂と飯岡義斎－梅岩学の普及と回転と	近世	1991/8/30
33	西川 卓志	弥生時代的大型石包丁について－大阪市瓜破遺跡出土資料の占める位置	考古	1991/8/30
34	大野 薫	大阪市東淀川区崇禅寺遺跡出土の鉄製素環頭大刀	考古	1991/10/30
34	今井 典子	近世前期の泉屋住友家と大坂	近世	1991/10/30
34	森田 康夫	洗心洞門人西村履三郎における知的形成	近世	1991/10/30
34	辻尾 榮市	大阪中央郵便局の成立とその展開－歴史刻む建築を守るために－	近代	1991/10/30
35	酒井 亮介	近世初期大坂の水産物市場に関する一考察	近世	1992/5/25
35	土居 郁雄	近世大坂の見世物年表の作成について	近世	1992/5/25
35	前田 豊邦	三上家文書にみえる銅鐸について	考古	1992/5/25
36	上田 宏範	回想のウィリアム・ガウランド	近代	1992/8/31
36	藪内 吉彦	大阪における創業当時の郵便機関の変遷	近代	1992/8/31
36	田中 豊・藤田 実	難波新地見世物場の位置について	近世	1992/8/31
36	土居 郁雄	近世大坂の見世物年表（2）	近世	1992/8/31
37	牧 英正	大阪市の米騒動（1）－大阪市公文書館の資料から－	近代	1993/1/10
37	土居 郁雄	近世大坂の見世物年表（3）	近世	1993/1/10
38	籠谷 次郎	大阪市内における学区財政の展開－南区空堀町外十三ヵ町区の事例－	近代	1993/6/20
38	牧 英正	大阪市の米騒動（2 完）－大阪市公文書館の資料から－	近代	1993/6/20
39	出口 晶子	大阪鼬川出土の割船の彩色絵図について	考古	1993/9/1
39	前田 豊邦	古代の木津	古代	1993/9/1
39	大谷 渡	北村兼子の生涯－性差別とのたたかい－	近代	1993/9/1
39	山下 和也	昭和の大阪相撲・関西角力協会	近代	1993/9/1
40	前田 金五郎	西鶴二題	近世	1993/12/15
40	坂本 宗子	大坂本屋仲間衆の家業相続に関する一考察－吉文字屋うのをめぐって－	近世	1993/12/15
40	棚橋 利光	日本最初の太子伝研究書－天王寺秘訣－	中世	1993/12/15
40	藤田 実	上方歌舞伎の初期花道と付舞台	近世	1993/12/15
40	南園 節教	ふかい響きに	現代	1993/12/15
41	村田 路人	摂河国役普請制度の再検討	近世	1994/3/1
41	前田 金五郎	『日本永代蔵』論・続稿	近世	1994/3/1
41	高島 幸次	『摂津名所図会』改版一件－寛政期の大坂天満宮と朝廷権威－	近世	1994/3/1
41	黒田 慶一	住道寺跡出土の瓦－特に五輪塔文押捺瓦を中心として－	考古	1994/3/1
41	佐藤 隆	前期難波宮の「朱雀門」跡	考古	1994/3/1
42	小山 仁示	大阪・堺市街地空襲の目標と投下弾	近代	1994/7/1
42	田中 はるみ	戦前昭和期、大阪市の女子実業教育－大阪市立女子実業補習学校を中心に	近代	1994/7/1
43	馬場 義弘	三新法体制期の町村衛生委員－都市行政と地域編成をめぐって	近代	1994/12/25
43	田口 泰久	町式目にみる大坂・京の町運営	近世	1994/12/25
44	渡邊 忠司	大坂町奉行所の財政基盤と構成	近世	1995/3/25
44	藤田 実	大坂道頓堀の芝居主名代－『大坂道頓堀諸芝居始之覚』紹介を兼ねて－	近世	1995/3/25
44	野高 宏之	江戸時代中期の大坂東町奉行所当番所史料	近世	1995/3/25

内容別 (論文)

No.	執筆者	表題	時代	刊行年月日
44	前田 豊邦	大坂の灯明台	近世	1995/3/25
44	柴田 昌美	大屋霊城の公園論と都市論－近代大阪都市計画のある未発の可能性－	近代	1995/3/25
45	棚橋 利光	中世四天王寺周辺の村と庄－金堂舍利講記録から－	中世	1995/5/31
45	渡邊 忠司	近世中後期大坂における水道改修普請－宝暦六年（1756）御池通五丁目大水道の場合－	近世	1995/5/31
46	河音 能平	四天王寺雅亮会の成立	近代	1995/10/31
46	積山 洋	豊臣氏大坂城惣構の防御施設－発掘調査の現状と課題	近世	1995/10/31
46	野高 宏之	大坂町奉行所の当番所と当番与力	近世	1995/10/31
46	有坂 道子	木村蒹葭堂の交友－大坂・京都の友人たち－	近世	1995/10/31
47	藤田 実	大坂石山本願寺寺内の町割	中世	1996/3/31
48	木原 克司	古代難波地域周辺の景観復原に関する諸問題	考古	1996/11/30
48	黒田 慶一	鉄砲荷札木簡と玉造の大名屋敷－大阪女子学院は小出吉政邸跡か－	考古	1996/11/30
48	籠谷 次郎	大阪商科大学における学校儀式の展開 昭和3年から28年まで	近代	1996/11/30
49	若林 喜三郎	「マリヤ・ルーズ号事件」とその派生問題	近代	1997/6/30
49	白井 克浩	住吉社・四天王寺の堺相論と『神代記』－鎌倉期における古縁起の利用をめぐって－	中世	1997/6/30
49	野高 宏之	大坂町奉行所の業務が変更する事由	近世	1997/6/30
50	直木 孝次郎	天武朝の国際関係と難波宮	古代	1997/12/30
50	芝村 篤樹	近代の大阪と関一の時代	近代	1997/12/30
51	渡邊 忠司	大坂三郷町続き在領における蔵屋敷－下福嶋村下野壬生藩蔵屋敷の場合－	近世	1998/5/30
51	伊藤 純・豆谷 浩之	新出広島藩大坂蔵屋敷絵図について－浅野文庫本絵図の紹介－	近世	1998/5/30
51	山下 和也	太平洋戦争末期の娯楽興行－大阪を事例として－	近代	1998/5/30
51	大塚 清明	大阪締めめのルーツについて	近世	1998/5/30
51	田中 泰子	酒君塚古墳の採集埴輪について	考古	1998/5/30
51.5(増刊号)	渡邊 忠司	幕末期摂津北中島郷江口の水掻をめぐる在方争論－摂津西成郡江口村水掻一件－	近世	1998/9/30
51.5(増刊号)	狩野 直敏	吉士と外交	古代	1998/9/30
51.5(増刊号)	佐賀 朝	大阪市の不良住宅改良事業について	近代	1998/9/30
51.5(増刊号)	有坂 道子	麻田剛立の書状をめぐって	近世	1998/9/30
51.5(増刊号)	荒武 賢一朗	幕末期大坂近郊農村と青物流通	近世	1998/9/30
51.5(増刊号)	藤田 実	大坂の捕方手先と近代化－奥田弁次郎と長堀橋筋署事件－	近代	1998/9/30
51.5(増刊号)	前田 豊邦	四天王寺の土塔について	古代	1998/9/30
52	渡邊 忠司	幕末期大坂近郊の村方騒動とその行方－摂津東成郡天王寺村の惣代庄屋と小前百姓－	近世	1999/1/30
52	荒武 賢一朗	近世大坂における青物流通の取引範囲	近世	1999/1/30
52	近松 譽文	古河藩平野郷陣屋の表門について	近世	1999/1/30
53	狩野 直敏	大阪市域居住氏族についての一考察	古代	1999/6/30
53	上畑 治司	近世初期の三津寺町	近世	1999/6/30
53	石原 佳子	大和川の往来－渡し舟から明治橋へ－	近世	1999/6/30
53	川崎 譲司	長興寺村焰硝蔵の建設	近世	1999/6/30
54	相蘇 一弘	天保六年、大塩平八郎の「江戸召命」について	近世	1999/12/30
54	近江 晴子	大阪天満宮の講について-享保九年～慶応二年-	近世	1999/12/30
54	有坂 道子	木村蒹葭堂没後の献本始末	近世	1999/12/30
54	荒武 賢一朗	摂河在方下屎仲間についての一考察	近世	1999/12/30
55	栄原 永遠男	難波宮跡西北部出土木簡の諸問題	考古	2000/4/30
55	渡邊 忠司	近世畿内幕領年貢米の江戸廻米制-近世前期廻米制成立期を中心に-	近世	2000/4/30
55	井上 智勝	吉田家大坂用所の設置と神祇道取締役・神道方頭役	近世	2000/4/30
55	藤田 実	中世真宗寺内町割の一類型-摂津国塚口寺内を中心に-	中世	2000/4/30
56	村田 路人	非領国地域における鳴物停止令-触伝達の側面から-	近世	2000/10/30
56	古市 晃	摂津国百済郡の郡域と成立年代	古代	2000/10/30
56	渡邊 忠司	幕末期の取扱人（仲介人）について-幕末期郡中惣代のゆくえ-	近世	2000/10/30
56	杠 立夫	『大阪時報新報』記事に見る昭和前期の諸相（1）	近代	2000/10/30
56	村上 大輔	市制特例期における大阪市区役所文書決裁制度	近代	2000/10/30
57	松村 博	大阪の近代の都市発展と橋	近代	2001/4/30
57	坂本 宗子	近世後期大坂本屋仲間における別家衆の動向-河内屋一統を中心に-	近世	2001/4/30
57	木下 光生	近世葬具業者の基礎的研究	近世	2001/4/30
58	藪田 貫	大坂町奉行の世界-新見正路日記の研究・序説-	近世	2001/12/30
58	辻尾 榮一	御霊宮と大坂天満宮に所在する石碑	近世	2001/12/30
58	藤田 実	寺内特権研究の史料と論点-「大坂並」文言の再検討-	中世	2001/12/30
58	古川 武志	「洋楽」の展開と「道頓堀ジャズ」	近代	2001/12/30
59	渡辺 武	大阪城史叙述のうつりかわりについて-『大阪市史』から『新修大阪市史』へ-	近世	2002/5/30
59	藤田 実	真宗寺内の寄進と特権	中世	2002/5/30
59	石原 佳子	大阪市婦人联合会と加盟団体（その一）	近代	2002/5/30
60	野高 宏之	和菓改会所-幕府の菓種政策と菓種商の対応-	近世	2002/12/20
60	石川 遼子	大阪中学校・大学分校・第三高等学校-明治前半期大阪における官立学校のゆくえ-	近代	2002/12/20
61	小倉 孝	朝日会館からフェスティバルホールへ－洋楽史画す中之島の殿堂－	近代	2003/3/31
61	荒武 賢一朗	明治維新期大坂における下屎取引－制度的変遷と実態－	近世	2003/3/31
61	野高 宏之	大坂町奉行所の組触について	近世	2003/3/31
61	石原 佳子	大阪市婦人联合会と加盟団体（その二）	近代	2003/3/31
62	藤田 実	真宗寺内と御坊-寺内特権の認証をめぐって-	中世	2003/7/25
63	本城 正徳	畿内諸私領における綿作発展と領主的対応-作付制限と貢租制度の問題を中心に-	近世	2004/1/31
63	渡邊 忠司	村絵図にみる近世村落の分村と景観-河内国丹北郡東出戸村を事例に-	近世	2004/1/31
63	石原 佳子	東除川と八箇用水-大阪市平野区川辺・長原地区を中心に-	近代	2004/1/31
63	木原 弘美	「人別送り一札」から「送籍券」へ-長原村城家文書の場合-	近代	2004/1/31
64	細江 光	南木芳太郎と谷崎潤一郎－山村舞を中心に－	近代	2004/8/5

内容別 (論文)

No.	執筆者	表題	時代	刊行年月日
64	小川 知子	島成園－大正にきらめいた大阪の女性画家－	近代	2004/8/5
64	毛利 真人	大阪の生んだ音楽家 貴志康一	近代	2004/8/5
64	高橋 俊郎	織田作之助が書き遺したかった街	近代	2004/8/5
65	江浦 洋	豊臣期大坂城と大坂冬の陣、大阪府警察本部地点検出の堀をめぐって	考古, 中世	2005/1/7
65	黒田 慶一	豊臣氏大坂城下の瓦作り	考古, 中世	2005/1/7
65	上田 宏範	R・ヒッチコックの滞阪ニヶ年とその業績		2005/1/7
66	旭堂 小南陵	明治末～大正期大阪講談本の世界 立川文庫を中心に	近代	2005/7/15
66	吉河 悟史	レコードから聞こえてくる少女歌劇の世界 宝塚とOSKを中心に	近代	2005/7/15
66	古川 武志	大阪歌謡史 流行歌でたどる大阪の大衆文化	近代	2005/7/15
66	畑 智子	島野三秋 明治・大正・昭和を生きた大阪の漆芸家	近代	2005/7/15
67	山形 政昭	「大大阪時代」の建築	近代	2005/12/7
67	山田 充郎・村田 公一・大塚 融	大大阪とJOBK	近代	2005/12/7
67	野高 宏之	近世前半の大坂市中宅地価格	近世	2005/12/7
68	嘉数 次人	天文学者としての間重富	近世	2006/8/25
68	浅井 允晶	間重富と『暦象考成』後編 その入手をめぐる問題を中心に	近世	2006/8/25
68	野高 宏之	加島屋久右衛門と黄金茶碗	近世	2006/8/25
69	土居 郁雄	江戸中期の上方落語家あし足びきせい引清はちハの芸態－『はさすがた艷容おんなまいぎぬ女舞衣』いくたま生玉の段に見る－	近世	2007/8/25
69	堀田 暁生	溝部素史大尉の書簡と墓碑について－明治十年真田山陸軍墓地の被葬者－	近代	2007/8/25
70	大村 拓生	中世渡辺津の展開と大阪湾	中世	2007/12/25
70	生駒 孝臣	南北朝・室町期の”渡辺”について－「渡辺散在下地早田内検帳」の紹介を通して	中世	2007/12/25
70	野高 宏之	「天下の台所」と「大大阪」	近代	2007/12/25
71	橋爪 節也	描かれた堂島－画家は都市に何を読み取るか－	近代	2008/8/20
71	堀田 暁生	中之島の自由亭ホテルと草野丈吉について	近代	2008/8/20
71	野高 宏之	大坂町奉行組与力における吏と武の意識	近世	2008/8/20
71	川崎 譲司	大坂城定番与力・同心の支配形態－天明六年大坂城玉造口定番同心の狼藉事件の顛末から－	近世	2008/8/20
71	堀田 藍	明治・大正期の大阪落語戦争－新聞記事から見た大阪落語会－	近代	2008/8/20
72	中村 博司	「大坂城之画図」について－古活字版『大坂物語』付図の紹介と考察－	近世	2009/1/30
72	上田 長生・鳴海 邦匡	篠山藩青山家文書にみる大坂城代時代の絵図－概要の紹介－	近世	2009/1/30
72	松岡 弘之	戦前期ハンセン病療養所における作業制度と患者自治－1932年外島保養院作業改革について－	近代	2009/1/30
72	廣川 和花	戦前・戦時期大阪におけるハンセン病者の処遇－大阪府皮膚病研究所と大阪のハンセン病問題－	近代	2009/1/30
73	小田 康德	工業地域としての福島・此花地域の形成	近代	2009/7/24
73	三木 理史	鉄軌道の大阪市内横断問題－市内交通機関市営主義との関係をめぐって－	近代	2009/7/24
73	松本 望	近世初期大坂絵図に見える新田－青山家所蔵絵図資料より－	近世	2009/7/24
73	吉田 洋子	大坂船手の職務と組織	近世	2009/7/24
73	能川 泰治	大阪城天守閣復興前史－陸軍史料に見る大阪城の観光地化と浪速神宮造営問題－	近代	2009/7/24
74	藤田 実	絵葉書でみる明治末～大正初年の千日前－「映画の街」の黎明－	近代	2010/1/22
74	古川 武志	大阪歌謡史 流行歌でたどる大阪の大衆文化 その二	近代	2010/1/22
75	黒田 慶一・松岡 俊郎	遠里小野遺跡の楼閣建物の再検討	考古	2010/8/2
75	生駒 孝臣	平安・鎌倉期の住吉社境内寺院と津守氏－境内寺院別当職の変遷から－	中世	2010/8/2
75	平岡 瑛二	摂津国平野郷町における村入用と住民構造	近世	2010/8/2
75	高島 幸次	明治中期の天満天神裏にみる大道芸と寄席の風土	近代	2010/8/2
76	野高 宏之	町惣代（一）	近世	2011/1/20
76	内田 吉哉	上町台地の文化遺産をとりまく景観とその変遷－関西大学大阪都市遺産研究センター所蔵「牧村史陽氏旧蔵写真」に見る史跡・名所・寺社－	現代	2011/1/20
76	深田 智恵子	明治初期における旧大阪三郷の貸家	近代	2011/1/20
76	樋上 恵美子	戦前の大阪市保健事業と藤原九十郎	近代	2011/1/20
77	佐藤 孝之	平野郷町にみる触書伝達システムと諸文書の授受・作成 一貞享五年「今井久右衛門様御下知并諸事書上留帳」を素材として－	近世	2012/1/20
77	松永 友和	天保十二年天王寺村の徒党・打ちこわしについて	近世	2012/1/20
78	有坂 道子	木村兼葎堂と黄檗の文人文化	近世	2012/7/2
78	荒木 康彦	来日ドイツ人と幕末・明治初年の日独交流－カール・レーマンを中心にして－	近世, 近代	2012/7/2
78	人見 佐知子	大阪大空襲の六七年－徳田さんのこと	近代	2012/7/2
78	水知 悠之介	堀江・あみだ池大黒の二百年	近世, 近代	2012/7/2
78	三瓶 裕司	大坂城大手門枡形所在の鏡石について	近世	2012/7/2
78	谷内 正往	電鉄系百貨店の女子商業学校－昭和初期の大阪を中心として	近代	2012/7/2
78	小野澤 眞	融通念仏（宗）研究文献案内	中世, 近世, 近代	2012/7/2
79	野高 宏之	引合書の成立と展開	近世	2012/11/1
79	相良 真理子	大正期の道頓堀五座と菊池幽芳	近代	2012/11/1
79	岡本 澄	OSK日本歌劇団の九〇年	近代, 現代	2012/11/1
80	三島 佑一	織田作之助と大阪を考える	近代	2013/7/5
80	高橋 俊郎	織田作之助の原風景－生まれ育った路地から見た町こそ大阪の真髄か－	近代	2013/7/5
80	宮川 康	梶井基次郎・武田麟太郎・織田作之助－大坂的リアリズム文学の系譜、その一断片－	近代	2013/7/5
80	小笠原 弘之	「織田文庫」書翰に見る昭和二十一年の織田作之助	現代	2013/7/5
81	古川 武志	一戎橋筋商店街百年－画像に見る戎橋・戎橋筋	近代	2013/11/1
81	内海 寧子	『浪華勝槩帖』と大坂代官竹垣直道－在坂武士の文化交流－	近世	2013/11/1
81	松本 望	大坂代官竹垣直道の文事交流	近世	2013/11/1
82	武知 京三	近畿日本鉄道成立史の一断面	近代	2014/10/20
82	橋爪 節也	明治二十一年の巨獣たち－大阪府立博物館美術館の天井画群－	近代	2014/10/20
82	澤井 廣次	慶応二年大坂騒擾と戦時下の社会変容	近世	2014/10/20

内容別 (論文)

No.	執筆者	表題	時代	刊行年月日
83	内田 吉哉	豊臣期大坂城南側の様相に関する試論―エッゲンベルク城所蔵「豊臣期大坂図屏風」に描かれた景観から―	近世	2015/7/10
83	曾田 めぐみ	描かれた大坂の陣―月岡芳年の錦絵を中心に―	近代	2015/7/10
83	吉田 洋子	元和改元―徳川家康の国内平定宣言―	近世	2015/7/10
84	門上 光夫	大阪文化施設協会について	近代	2016/7/20
84	古川 武志	思想としての「大大阪」―北尾鯨之助の言説についての一考察―	近代	2016/7/20
84	井東 一太郎	大阪労働学校創立の所在地について―安治川教会は西区安治川にあったのか―	近代	2016/7/20
85	井戸田 史子	近世大坂における上荷船・茶船の浜＝カセ場の構造―堀江地域を中心として―	近世	2017/2/1
85	相良 真理子	大阪の新聞作家渡辺霞亭―生涯と思想―	近代	2017/2/1
86	橋寺 知子	建物にみる御堂筋の80年	近代, 現代	2017/12/1
86	山口 哲史	四天王寺別当の成立と十禅師	古代	2017/12/1
86	片山 早紀	伊能忠敬の神崎川通測量―大坂・淀川から神崎川へ―	近世	2017/12/1
86	武部 好伸	日本に初めて映画を持ち込んだ男―大阪の実業家、荒木和―	近代	2017/12/1
87	井溪 明	藻井家旧宅の須賀蘭林齋筆になる金碧水墨山水図襖について	近世	2018/10/10
87	内田 吉哉	大阪市史編纂所所蔵の牧村史陽氏撮影写真について―史料的価値の検討とデジタルアーカイブ化の手法―	近代	2018/10/10
88	松本 望	天保期大坂における漢詩集の出版をめぐる諸動向―広瀬淡窓『遠思楼詩鈔』初編の検討より―	近世	2019/2/25
88	吉川 真理子	井伊直弼像の変遷―大正期以降の小説と道頓堀上演を中心に―	近代	2019/2/25
89	川北 奈美	南都北室大仏師宗印の事績―大阪・見性寺阿弥陀如来坐像の調査から―	中世, 近世	2020/3/31
89	相馬 和将	聖護院門跡所蔵「四天王寺別当職文書集」と中世前期の四天王寺別当	中世	2020/3/31
89	前田 豊邦	古代における摂津と丹波を結ぶ長尾道	古代	2020/3/31
90	川北 奈美	大阪・大宮神社の豊国大明神像	近世	2020/10/31
91	佐藤 悠	南北朝内乱と摂津国所在の石造物の紀年銘	中世	2021/3/1
91	川北 奈美	愛染堂勝鬘院に伝わる勝鬘夫人像・十一面観音菩薩像と女性の信仰	近世	2021/3/1
91	小田 直寿	明治前期に至る中興系大阪俳壇における気韻と雅興―附・藤田雅笑蔵 蘇室久安『蕉風談』筆写本の翻刻―	近代	2021/3/1
91	石原 佳子	大正初年の変わりゆく大阪、武石浩玻飛行会と葬列をめぐる	近代	2021/3/1
92	宮田 英二	大阪市立図書館 一区一館への道のり	現代	2021/7/15
92	窪田 頌	楠葉の「山師」―河内楠葉村中井家と秋田藩・幕府・大坂―	近世	2021/7/15
93	森元 純一	一七世紀における海運世界の様相と世界観―「元和以来船方御定書並諸方聞書」の分析を中心にして―	近世	2023/2/24
93	宇田 正	近鉄前史に於ける吉野観光開発戦略の展開―大鉄と大軌の鉄道競争―	近代	2023/2/24
94	吉川 潤	淀藩による河内国渋川郡・若江郡飛地領の支配について―幕末期の「上淀」の分析を中心に―	近世	2023/3/30
95	田坪 賢人	大坂三郷の大工集団―天満大工組を中心に―	近世	2023/10/30
95	井ノ元 ほのか	近代大阪の「不良住宅地区」における健康と救療―旧豊崎村を事例に―	近代	2023/10/30
96	尾崎 安啓	近世大坂の川船運送について―特に上荷船茶船の「役船」御用と「在郷剣先船」の諸相について―	近世	2024/9/10
97	桑田 翔	戦時下大阪市における「生活刷新」の試み―「市民生活総動員運動」を事例に―	近代	2025/2/5
97	白杉 一葉	近世大坂の園芸と植木屋―奇品流行の諸相をめぐる一考察―	近世	2025/2/5
97	野高 宏之	貸蒲団と蒲団貸	近世	2025/2/5